

令和5年度
宇部フロンティア大学・宇部フロンティア大学短期大学部
の卒業生に関するアンケート
(卒業生就職先調査)

【調査目的】

本学は、建学の精神「人間性の涵養と実学の重視」を掲げ、社会に貢献することができる学生を送り出すことに日々努力をし取り組んでいる。卒業生の知識・技術等の到達度や現在の様子等について就職先への意見聴取を行うことにより、在学中の教育の成果や効果を検証し、今後の教育活動及び人材育成の参考とする。

【調査時期】

令和6年2月16日発送

【調査方法】

調査時点から見た過去3年間(2020年度・2021年度・2022年度卒業生が就職している事業所を調査対象とした。対象事業所にアンケートフォームのQRコードとURLを印刷した調査依頼書を郵送し、回答を依頼した。卒業生1名以上就職している事業所すべてを対象とした。

回答は任意とし、事業所の匿名性の保護のため、回答事業所及び回答者のアドレスを収集しない設定とした。さらに、人事担当者からの回答に限定せず、「本学卒業生」を知っている人であれば立場を問わず回答いただきたいことを明記した。

【調査内容】

ディプロマポリシーに照らし合わせて、以下の7項目により本学卒業生への評価を求めた。

1. 人間に対して強い関心を持っているかどうか。
2. 実践活動を通じて学びを深めることができるかどうか。
3. 柔軟にものごとを考えることができるかどうか。
4. 人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できるかどうか。
5. 新しいことに挑戦する意欲があるかどうか。
6. 自ら課題を見つけることができるかどうか。
7. より良い対応について、広い視野から考えて判断することができるかどうか。
8. 地域社会に主体的に貢献することができるかどうか。

【調査結果・考察】

職種別回答により、保育士・幼稚園教諭・栄養士・調理師の回答数が、53件であり、回答数の73%が短期大学部の卒業生の就職先事業所の回答であることが示されている。昨年度と同様に、短期大学部の卒業生就職先の回答率が高く、本学の卒業生に対しても、大学より意識が高いもしくは、本学卒業生として認識していると推察される。大学では、特に看護学科の卒業生の就職先は、大学病院など従業員が800名を超えるなど、従業員数が多く、その中での本学の学生のイメージを持ちにくく、回答率の低さに影響している可能性があるかと推察される。

卒業生への評価の度数分布をみると、7項目において、「やや当てはまる」を示す「3」が最頻値であった。「実践活動を通じて学びを深めることができる」点の評価が、「実学の重視」と調和している。

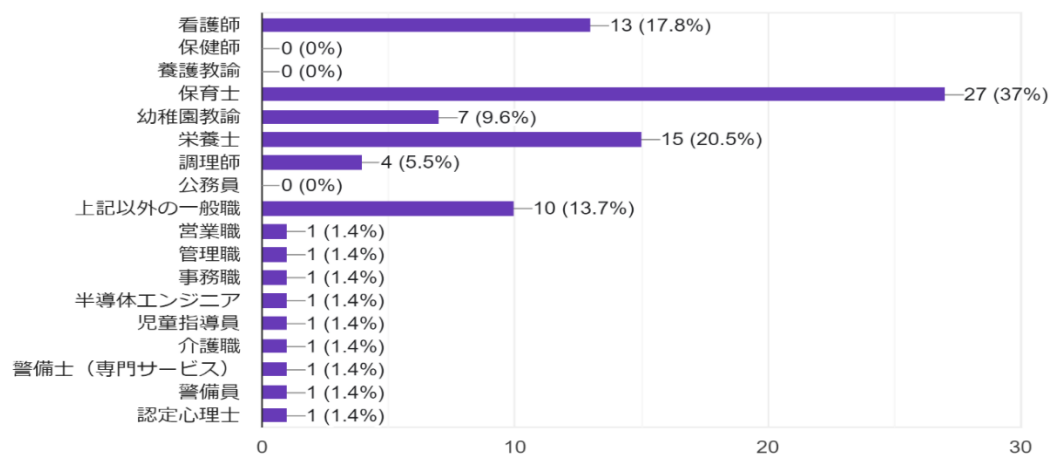
令和5年度 宇部フロンティア大学の卒業生に関するアンケート（卒業生就職先調査） 集計結果

1. 回答数・回答率

	依頼発送数	回答数	回答率
大学	131件	73件	30.0%
短大	112件		

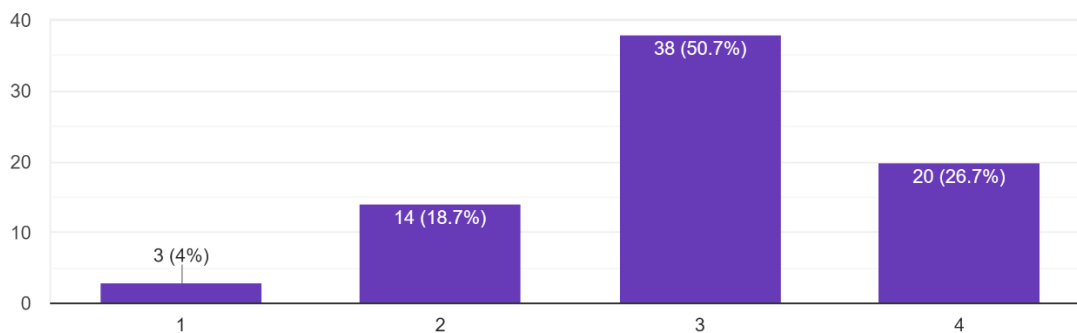
2. 回答結果

貴事業所に就業している宇部フロンティア大学の...以下のうちから選んでください。（複数選択可）
73件の回答



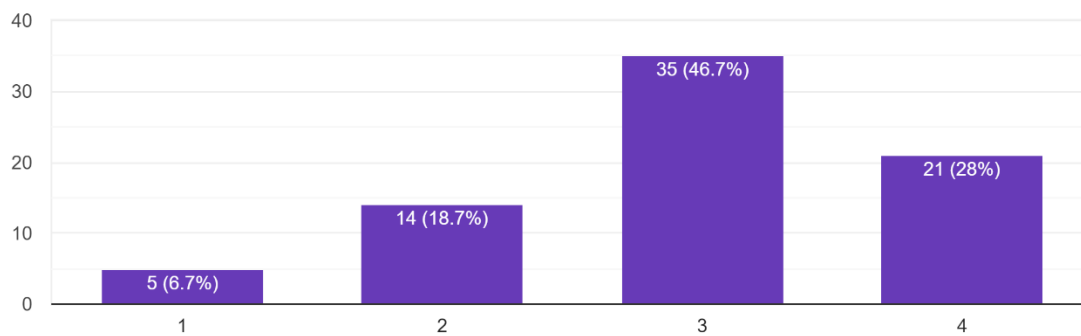
宇部フロンティア大学卒業生（以下同様）は、人間に対して強い関心を持っている。

75件の回答



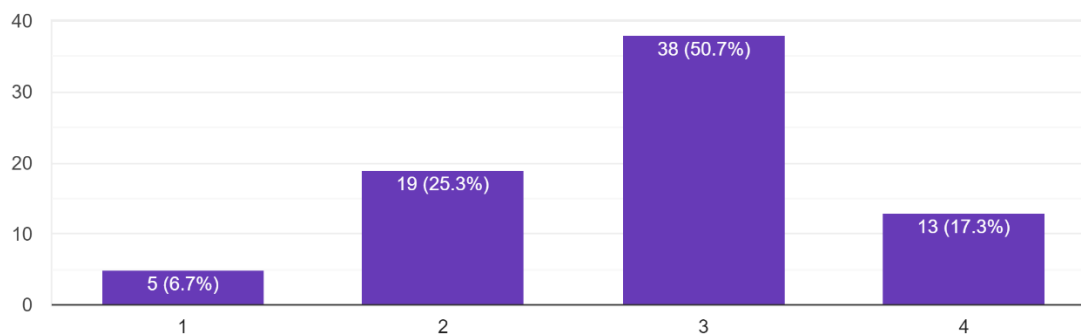
実践活動を通じて学びを深めることができる。

75件の回答



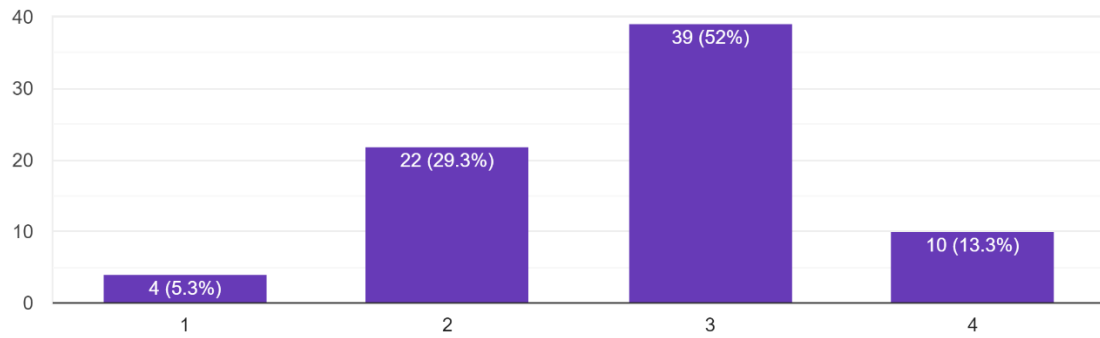
柔軟にものごとを考えることができる。

75件の回答



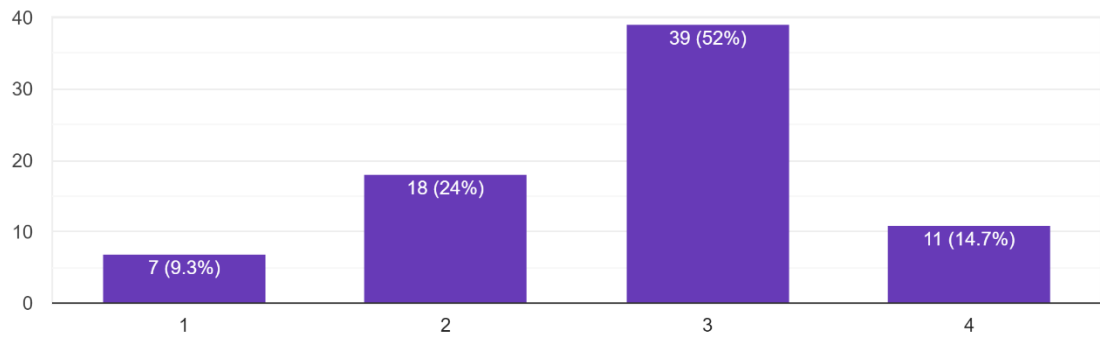
人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できる。

75件の回答



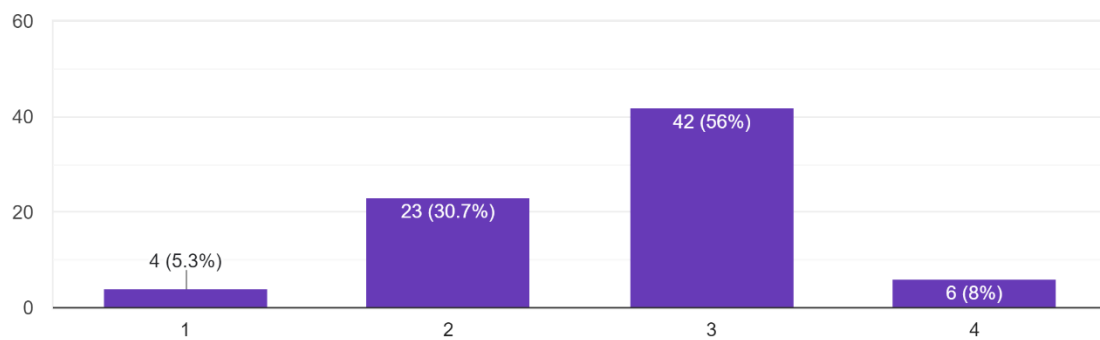
新しいことに挑戦する意欲がある。

75件の回答



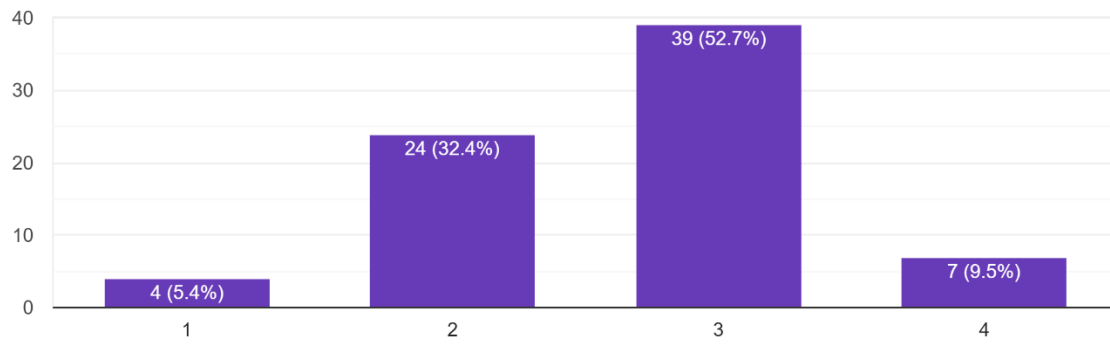
自ら課題を見つけることができる。

75件の回答



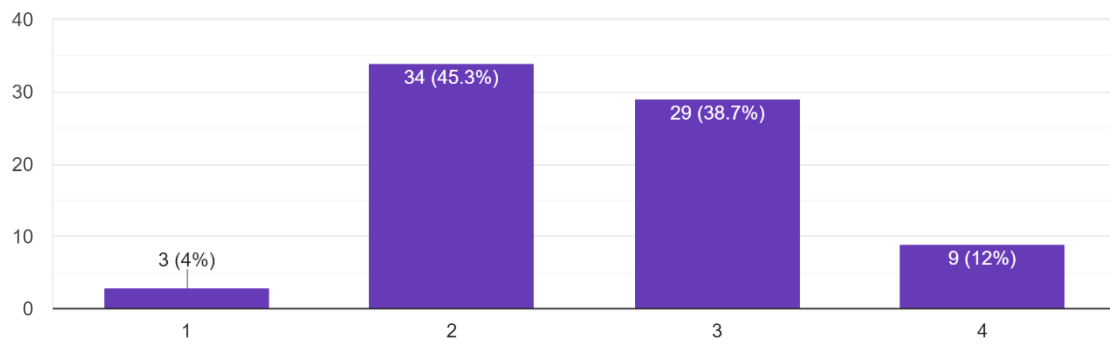
より良い対応について、広い視野から考えて判断することができる。

74件の回答



地域社会に主体的に貢献することができる。

75件の回答



※ 回答職種ごとの集計

1. 看護師が就業している事業所（回答数 12 件）

項目	当てはまらない		当てはまる		備考
	「1」	「2」	「3」	「4」	
人間に対して強い関心を持っている	0	2	8	2	
実践活動を通じて学びを深めることができる	0	2	7	3	
柔軟にものごとを考えることができる	0	4	6	2	
人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できる	0	3	8	1	
新しいことに挑戦する意欲がある	0	3	8	1	
自ら課題を見つけることができる	0	4	8	0	
より良い対応について、広い視野から考えて判断することができる	1	3	7	0	無回答 1
地域社会に主体的に貢献することができる	1	6	2	3	

2. 福祉職（児童指導員、認定心理士、介護職）が就業している事業所（回答数 3 件）

項目	当てはまらない		当てはまる		備考
	「1」	「2」	「3」	「4」	
人間に対して強い関心を持っている	0	0	1	2	
実践活動を通じて学びを深めることができる	1	0	1	1	
柔軟にものごとを考えることができる	0	1	1	1	
人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できる	0	0	2	1	
新しいことに挑戦する意欲がある	1	0	1	1	
自ら課題を見つけることができる	0	0	3	0	
より良い対応について、広い視野から考えて判断することができる	0	0	2	1	
地域社会に主体的に貢献することができる	0	0	1	2	

3. 保育士・幼稚園教諭が就業している事業所(回答数 32 件)

項目	当てはまらない		当てはまる		備考
	「1」	「2」	「3」	「4」	
人間に対して強い関心を持っている	1	5	16	10	
実践活動を通じて学びを深めることができる	1	5	17	9	
柔軟にものごとを考えることができる	1	9	17	5	
人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できる	0	11	16	5	
新しいことに挑戦する意欲がある	1	8	17	6	
自ら課題を見つけることができる	1	10	17	4	
より良い対応について、広い視野から考えて判断することができる	1	10	17	4	
地域社会に主体的に貢献することができる	0	15	14	3	

4. 栄養士・調理員が就業している事業所(回答数 17)

項目	当てはまらない		当てはまる		備考
	「1」	「2」	「3」	「4」	
人間に対して強い関心を持っている	0	5	9	3	
実践活動を通じて学びを深めることができる	2	3	6	6	
柔軟にものごとを考えることができる	2	3	7	5	
人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できる	1	6	7	3	
新しいことに挑戦する意欲がある	5	1	9	2	
自ら課題を見つけることができる	1	4	10	2	
より良い対応について、広い視野から考えて判断することができる	1	4	10	2	
地域社会に主体的に貢献することができる	1	7	7	2	

5. 1～4 以外の一般職が就業している事業所(回答数 15)

項目	当てはまらない		当てはまる		備考
	「1」	「2」	「3」	「4」	
人間に対して強い関心を持っている	1	2	7	5	
実践活動を通じて学びを深めることができる	2	2	7	4	
柔軟にものごとを考えることができる	1	2	11	1	
人の意見もよく聴いたうえで、自分の考えを主張できる	2	2	10	1	
新しいことに挑戦する意欲がある	1	4	8	2	
自ら課題を見つけることができる	2	3	9	1	
より良い対応について、広い視野から考えて判断することができる	0	6	8	1	
地域社会に主体的に貢献することができる	0	7	7	1	